



平成 30 年 5 月 18 日

各 位

会 社 名：株式会社フォーバルテレコム
代表社名：代表取締役社長 谷井 剛
(コード番号：9 4 4 5 東証第 2 部)
問合せ先：取締役 山本 忠幸
電話番号：03-3233-1301

支配株主等に関する事項について

当社の親会社である株式会社フォーバルについて、支配株主等に関する事項は、以下のとおりとなりますので、お知らせいたします。

1. 親会社の商号等

(平成 30 年 3 月 31 日現在)

名称	属性	議決権所有割合 (%)			発行する株券等が上場されている 金融商品取引所等
		直接保有分	合算対象分	計	
株式会社フォーバル	親会社	75.4%	—	75.4%	株式会社東京証券取引所 市場第一部

2. 親会社等の企業グループにおける上場会社の位置付けその他の上場会社と親会社等との関係

(1) 親会社等の企業グループにおける当社の位置付け

(株)フォーバルは、平成 30 年 3 月 31 日現在で当社株式の 75.4%を所有している筆頭株主であります。

当社は、親会社である(株)フォーバルを中心とする企業集団(フォーバルグループ)に属しております。フォーバルグループでは「次世代経営コンサルタント」集団として中小・中堅企業の利益に貢献することを目指し、「情報通信分野」・「海外分野」・「環境分野」・「人材・教育分野」の 4 分野に特化したコンサルティングサービスを提供しており、当社はフォーバルテレコムビジネスグループのセグメントに位置付けられております。

取締役 2 名が親会社と兼務しております。

また、社員については出向者 11 名(事業関連：11 名)を受け入れております。

(役員の兼務の状況)

(平成 30 年 3 月 31 日現在)

役職	氏名	親会社等又はそのグループ 企業での役職	就任理由
取締役	加藤 康二	(株)フォーバル常務取締役	グループ事業の連携を強化するため
取締役	行 辰哉	(株)フォーバル取締役	グループ事業の連携を強化するため

(出向者の受入状況)

(平成 30 年 3 月 31 日現在)

部署名	人数	出向元の親会社等又は そのグループ企業名	出向者受入理由
事業部関連	11 名	親会社 (株)フォーバル	事業部門強化のため当社から依頼

(2) 親会社等の企業グループに属することによる事業上の制約等

(株)フォーバルは、当社の企画立案したサービスを、当社の代理店として商品販売・サービスの取次・委託業務等を行っております。その結果、グループの事業展開に相乗効果をもたらすメリットがあります。

(3) 親会社等からの一定の独立性の確保の状況

当社は、親会社の主たる事業である「情報通信コンサルタント業」とは事業内容が異なるため、事業上の制約は無く、事業活動の棲み分けがあります。取引条件は親会社グループ各社と市場価格・水準を勘案して一般取引条件をベースに決定しております。また、取締役 2 名が当社の取締役を兼務しておりますが、当社独自の経営判断を妨げるものではなく、自らの判断に基づき事業活動展開しており、一定の独立性を有していると考えております。

3. 支配株主等との取引に関する事項 (自 平成 29 年 4 月 1 日 至 平成 30 年 3 月 31 日)

(単位：百万円)

属性	会社等 の名称	所在地	資本金	事業の内容	関連当事者 との関係	取引内容	取引金額	科目	期末残高
親会社	(株)フォーバル	東京都 渋谷区	4,150	情報通信コン サルタント業	当社サービスの 利用及び取次	商品の販売 等	531	売掛金	119
						サービスの取 次・委託業務等	129	買掛金 未払金	16 339
						借入の返済	850	—	—
						利息の支払	1	—	—

- (注) 1. 商品・サービスの販売価格については、市場価格等を参考に決定しております。
2. 借入金の金利は、市場金利等を参考に決定しております。
3. 委託業務費については、役務提供に対する費用単価を勘案して交渉の上、決定しております。

4. 支配株主との取引等を行う際における少数株主の保護の方策の履行状況

当社の親会社は株式会社フォーバルであり、当社株式の 75.4%を保有しております。親会社グループとの営業上の取引については、市場価格・水準を勘案して一般取引条件をベースに決定し、取引を履行しております。なお、支配株主との重要な契約の締結については、取締役会で審議し、支配株主以外の株主の利益を阻害していないことを確認しております。

以 上